

日本内視鏡外科学会

技術認定医 6 名が揃う

高度な内視鏡外科手術を、荻窪病院で

23年
腹腔鏡下率
74%

経験・技量・知識・情熱を備える外科スタッフが集結

荻窪病院
地域連携ニュース
2月



●外科/消化器外科部長 診療部長
亀山 哲章 かめやま のりあき

- 1993年 慶應義塾大学医学部卒
- ・医学博士
- ・日本外科学会外科専門医、指導医
- ・日本内視鏡外科学会技術認定医、評議員
- ・日本消化器外科学会消化器外科専門医、指導医
- ・日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医、指導医
- ・日本ヘルニア学会評議員

平素より地域の先生方におかれましては、多くの患者さんのご紹介を頂き、誠にありがとうございます。今日は、当科が積極的に行っている内視鏡外科手術（腹腔鏡手術）について、述べさせていただきます。

★

1990年に日本で胆嚢摘出術に内視鏡外科手術が行われて以来、内視鏡外科手術は大きく普及していき、現在では消化器外科領域において主流の手術方法のひとつになっています。

その過程は順風満帆とはいえないものでした。内視鏡外科手術は患者さんの身体的負担が少なく、傷も小さいなどの利点が多くあるものの、高度な技術が必要とされる手技であり、技術や知識不足から患者さんを危険な状態に陥らせることもあったようです。2002年の慈恵医大青戸病院事件は、その実態が明るみに出た形となり、一時は内視鏡外科手術件数が減少することになりました。

内視鏡外科手術が安全に広く行われるために、日本内視鏡外科学会は技術認定制度を2004年に立ち上げました。この制度は、「内視鏡手術に携わる医師の技術を、高い基準にしたがって評価し、後進を指導するに足る所定の基準を満たした者を認定する制度」です。その制度に応募し、合格する医師は、内視鏡外科手術に対する基本的な経験や技量、知識を有しており、内視鏡外科手術に対し情熱があることは間違いありません。

消化器外科領域では、2004年に239名の合格者から始まり、現在までに3,219名が合格しております。その合格率は約30%であり、外科系の専門医資格の中では最も難易度が高いものとなっています。

荻窪病院外科では、この技術認定制度に合格している医師が6名（全国の0.2%）在籍しています。外科は7名（常勤）で構成されており、残りの1名は後期研修医です。つまり外科スタッフ全員が技術認定医であることとなります。

このことは、荻窪病院外科で腹腔鏡手術を受けられる患者さん方、また患者さんをご紹介いただけるクリニックの先生方にとって知識および技術力を担保することができるのではないかと思います。引き続きご紹介の程、よろしく願いいたします。

●外科「胸やけ専門外来」担当医（非常勤）

小澤 壯治

おざわ そうじ

第4金曜日

15:00～16:00

※要予約



1981年 慶應義塾大学医学部卒

- ・慶應義塾大学医学部客員教授
- ・東海大学医学部客員教授
- ・多摩丘陵病院院長
- ・日本外科学会外科専門医、指導医
- ・日本消化器外科学会消化器外科専門医、指導医
- ・日本内視鏡外科学会技術認定医
- ・日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医、指導医
- ・日本消化器病学会消化器病専門医、指導医
- ・日本食道学会食道科認定医、食道外科専門医
- ・日本消化管学会胃腸科専門医
- ・日本気管食道科学会気管食道科専門医
- ・日本胸部外科学会専門医

●外科「胸やけ専門外来」担当医

中村 哲也

なかむら てつや

毎週木曜日

午前



2000年 東京慈恵会医科大学医学部卒

- ・日本内視鏡外科学会技術認定医
- ・ロボット支援手術認定医
- ・日本ロボット外科学会専門医
- ・日本外科学会外科専門医、指導医
- ・日本消化器外科学会専門医、指導医
- ・日本消化器内視鏡学会専門医、指導医
- ・日本消化器病学会専門医、指導医
- ・日本食道学会食道科認定医

日頃より、各医療機関の先生方、職員の皆さまには大変お世話になり、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

この度2024年3月より「胸やけ専門外来（胃食道逆流症外来）」を開設する運びとなりました。外科外来において胸やけや胃もたれ、喉の違和感など食道が原因と思われる疾患（逆流性食道炎等）の診断と治療を対象とした専門外来を開始します。

「胸やけ」自体は一過性の症状ですが、長引く「胸やけ」を放置しておくとし「逆流性食道炎」の発症につながる場合があります。日頃「胸やけ」の症状を感じる患者さんがいらっしゃいましたら、ご相談いただければと思います。

- ・みぞおちのあたりが重くなる
- ・苦い水が上がる、口が酸っぱい感じがする
- ・前かがみになると飲食したものが戻ってくる
- ・食べてすぐ横になると戻ってくる
- ・胃から喉のあたりがイガイガする
- ・咳こみがある
- ・胸が締め付けられるような痛みがある

上記のような、胸やけや呑酸、喉の違和感など食道が原因と思われる疾患の方は、老若男女問わずご紹介ください。当地域医療に貢献できればと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

外科・消化器外科
中村 哲也

ご紹介・ご相談は

荻窪病院 地域連携室

発行：2024年2月